愛知県立芸術大学

2023年3月3日（金）

18：45開演（18：00開場）

Program

山本裕之：弦楽トリオのための《Eve IV》　委嘱作品 初演
H. Yamamoto：Eve IV for string trio

W. A. モーツァルト：弦楽五重奏曲 第5番 ニ長調 K. 593
W. A. Mozart：Streichquintett D dur K. 593

L. v. ベートーヴェン：七重奏曲 変ホ長調 作品20
L. v. Beethoven：Septett Es dur op. 20

電気文化会館　ザ・コンサートホール
入場料：一般3,000円、学生1,000円
12月13日（火）発売
全席自由席
※未就学児の入場は、ご遠慮ください。

主　催：愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学
企　画：音楽学部器楽専攻弦楽器コース
※新型コロナウイルス感染症の状況により、出演者、内容等は変更または中止となる場合がございます。
最新情報は大学ウェブサイト（https://www.aichi-fam-u.ac.jp/）でご確認ください。

お問合せ：愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課
☎ 0561-76-2873（平日9:00～17:30）　URL：https://www.aichi-fam-u.ac.jp/

チケット取扱い：

◉愛知芸術文化センタープレイガイド
☎052-972-0430 平日10:00～19:00 土日祝10:00～18:00 月曜定休（月曜が祝日の場合は翌平日）

◉イープラス
https://eplus.jp/

◉愛知県公立大学生協芸大購買店
☎0561-63-7800 営業日はQRコードからご確認ください。平日10:15～16:15　土日祝休業
※店頭販売のみ。お電話でのご予約は承っておりません。愛知県公立大学生協芸大購買店にチケットをお買い求めの前に連絡先記入用紙に必要事項をご記入の上、ご提出ください。

愛知県公立大学生協 営業日はこちらから

演奏会連絡先記入用紙はこちらから

ご来場される皆様へのお知らせとお願い

フェデリコ・アゴスティーニ

国際的に活躍するヴァイオリニストで、ソリスト、室内楽奏者、教育者。16歳でカルロ・ゼッキの指揮のもと、モーツァルトの協奏曲を弾いてデビュー、数多くのコンクールに優勝・入賞し、国際的に輝かしい活動を開始する。I Virtuosi di Romaに在籍後、1986年から"イ・ムジチ"合奏団のコンサートマスターを務める。そのかたわらソリストとして世界有数のホールに登場。指導者としても定評があり、日本、スウェーデン、イタリア、メキシコ、オーストラリア、香港などでマスタークラスを開催している他、トロッシングゲン音楽大学、インディアナ大学ブルーミントン校、イーストマン音楽大学、東京藝術大学などで教鞭をとり世界各地の音楽祭にも招聘されている。現在、本学客員教授。

白石 禮子

桐朋高校を経てパリ国立高等音楽院及び同大学院首席卒業。13歳で全日本毎日学生音楽コンクール優勝、17歳でロン=ティボー国際コンクール最年少入賞、ヴィエニアフスキ国際コンクール第3位他、受賞多数。13歳で名古屋フィルと協奏曲を共演以来、国内外でオーケストラと共演、リサイタルを行う傍ら、TV、NHK-FM、音楽祭等に出演。ソニー主催によるリサイタルでは絶賛され、「音楽の友」誌より年間ベスト１の公演に選ばれた。繊細な美しい音色と鋭い洞察力に基づく深い音楽表現に定評がある。本学教授。

福本 泰之

島根大学教育学部卒業、愛知県立芸術大学大学院修了後直ちに同大学の専任助手となる。1994年海外研修にて渡欧、ウィーンで研鑽を積む。2001年まで室内楽グループ「アンサンブル・ソノリタス」の中心メンバーとして活動。「ザ・ストリングス名古屋」の首席奏者で、「名古屋二期会オペラ管弦楽団」、「長久手フォレスト合奏団」などのコンサートマスターもつとめる。2016年、愛知県芸術文化選奨文化賞受賞。本学教授。

桐山 建志

東京藝術大学を経て同大学院修了。フランクフルト音楽大学卒業。1998年第12回古楽コンクール〈山梨〉第1位。1999年ブルージュ国際古楽コンクール第1位。レコード芸術特選盤「シャコンヌ」を皮切りに多数のCDをリリース。星野宏美氏との共同校訂による楽譜「メンデルスゾーン：ヴァイオリン・ソナタ全集」を出版。本学教授、フェリス女学院大学講師、チェンバロの大塚直哉とともにデュオ・ユニット「大江戸バロック」を主宰。

花崎 薫

東京藝術大学、ベルリン芸術大学卒業。第50回日本音楽コンクールチェロ部門3位入賞。長年にわたり、新日本フィルハーモニー交響楽団の首席奏者として歴代の指揮者のもと、オーケストラを支えた。また、室内楽の分野でもエルデーディ弦楽四重奏団のメンバーとして、意欲的に活動。2011年、新日本フィルを退団、現在、本学教授、名古屋音楽大学客員教授。2011年、所属する東京シンフォニエッタの活動により、サントリー芸術財団佐治敬三賞を受賞。

渡邉 玲雄

東京藝術大学卒業及び同大学院修了。ドイツ・ヴュルツブルク音楽大学マイスタークラス修了。バイエルン国立歌劇場オーケストラアカデミー、新日本フィル首席を経て、現在愛知県立芸術大学音楽学部准教授。アンサンブルofトウキョウ、サイトウキネンオーケストラメンバー。PMF、セイジオザワ松本フェスティバル、宮崎、赤穂、姫路、京都、東京・春・音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ東京、新潟、など様々な国際音楽祭に出演。これまでにコントラバスを文屋充徳、永島義男、Z.ティバイ、M.リーバー、柴田乙雄各氏に師事。

ブルックス 信雄 トーン

現在、愛知県立芸術大学にて准教授を、相愛大学にて非常勤講師を務める。准教授就任前は大阪フィルハーモニー交響楽団にて首席クラリネット奏者を務めた。多様なキャリアを通して、ソリスト、室内楽、教育者としてアメリカ、ヨーロッパ、アジアでの指導などに加え、日本の数々のオーケストラで客員首席を務めた。

宇賀神 広宣

東京音楽大学付属高校、同大学卒業。
ファゴットを霧生吉秀、菅原眸の両氏に、室内楽を植村泰一、中野真理、安原理喜の各氏に師事。セントラル愛知交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団を経て、現在NHK交響楽団首席ファゴット奏者。愛知県立芸術大学、洗足学園音楽大学、東京音楽大学非常勤講師。

安土 真弓

1981年石川県能美市辰口町生まれ。東京藝術大学音楽学部卒業。第77回日本音楽コンクール第2位、増沢賞・岩谷賞も併せて受賞。ホルンを故・千葉馨、松田浚良、金星眞、守山光三、松﨑裕、石川博達、日高剛の各氏に師事。2005年名古屋フィルハーモニー交響楽団入団、現在、首席ホルン奏者。愛知県立芸術大学、名古屋音楽大学、各非常勤講師。2019年より石川県能美市観光大使に就任。CD「The Horn Duo」発売中。

山本 裕之

1967年生まれ、神奈川県出身。作品は日本、ヨーロッパ、北米等を中心に演奏されている。演奏家や音楽団体などから委嘱を受けて楽曲を提供する一方で、コンサートの企画運営など様々な活動を展開している。武満徹作曲賞第1位(2002)、第13回芥川作曲賞(2003)、第51回神奈川文化賞未来賞(2002)等を受賞。愛知県立芸術大学教授。
http://bit.ly/yamamotocomp

今後のスケジュール

室内楽の響演vol. 3
花崎薫教授プロデュース（全3回）
～愛知県立芸術大学弦楽器コース教員を中心として～
2023年秋以降開催予定

弦楽器コースの教育・研究へご理解・ご支援いただいている皆様

■医療法人慧成会 産院いしがせの森 様
■医療法人 あげつまクリニック 様
■岡本雄三 税理士事務所 様

ザ コンサートホール
名古屋・伏見・電気文化会館

〒460-0008　名古屋市中区栄2-2-5　Tel　052-204-1133
地下鉄の場合：地下鉄東山線または鶴舞線「伏見」駅4番出口より徒歩2分
お車の場合：広小路長島町の信号を南へ30m　右側に駐車場入口あり
※車両サイズにより入庫できない場合があります